

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題ベンゼンチオールの変類(*Selenastrum capricornutum*)に対する生長阻害試験試験番号

NMMP/E99/1060

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドラインNo.201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 :ベンゼンチオール
- 2) 培養方式 :振とう培養 (100rpm)
- 3) 供試生物種 :*Selenastrum capricornutum* (ATCC-22662)
- 4) 温度 :23±2 °C
- 5) 暴露期間 :72 時間
- 6) 試験液量 :100 mL(OECD培地)
- 7) 照明 :4000 ~ 5000 lux(連続照明)
- 8) 初期細胞濃度 : $1 \times 10^4$  cells/mL
- 9) 試験濃度(設定) :対照区、助剤対照区、0.05mg/L、0.09mg/L、0.16mg/L、0.28mg/L  
0.50mg/Lおよび 0.90mg/L (公比 1.8)  
(追加試験) :対照区、助剤対照区、1.62mg/L、2.92mg/L、5.26mg/L (公比 1.8)
- 10)試験液中の被験物質の分析  
:HPLC法(暴露開始時、終了時)

結 果

- 1) 生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度  
EbC50(0-72) = 0.211 mg/L (95%信頼区間:0.187 mg/L~ 0.238 mg/L)  
無影響濃度(NOEC(面積法 0-72)) = 0.030 mg/L

## 2) 生長速度の比較による生長阻害濃度

ErC50(24-48) = 0.765 mg/L (95%信頼区間: 0.663 mg/L ~ 0.895 mg/L)

無影響濃度(NOEC(速度法 24-48)) = 0.474 mg/L

ErC50(24-72) = 1.06 mg/L (95%信頼区間: 1.00 mg/L ~ 1.12 mg/L)

無影響濃度(NOEC(速度法 24-72)) = 1.03 mg/L

(上記濃度は、全て暴露開始時の実測濃度に基づく値)